

あおもり法人 かわらばん

206号

令和8年4月1日

年4回発行

(4.7.11.1月)

発行 公益社団法人青森法人会 TEL 775-2580

青森市橋本二丁目13番5号 グランスクエア青森5階 創刊 昭和49年7月1日

URL <http://www.aomori-hojinkai.or.jp/aomori/>



青森市民図書館への図書寄贈

令和8年1月20日(火)、林均会長、今良暢副会長、蝦名彰専務理事、大内裕司事務局次長が青森市役所を訪れ、青森市民図書館への図書寄贈を行った。

林会長から西市長に寄贈図書の目録を手渡し、西市長からは感謝の言葉とともに感謝状が贈られた。

図書の寄贈は、平成13年の新青森市民図書館移転オープン記念として、平成12年に紙芝居739巻を寄贈したことに始まり、以後毎年行



野木和公園

ている社会貢献事業である。今回は、法人税、消費税などの税務関連、各種図鑑、辞典など市民が学習活動に活用できる専門図書45冊を寄贈し、これで寄贈図書は829冊となった。当会が寄贈した図書は、市民図書館の7階に展示、紹介された。



図書展示



(左から) 赤坂副市長、蝦名専務、林会長、西市長、今副会長、大内次長、工藤教育長

新会員を
募集中です!

経営に差がつく・税の知識が身につく・人脈が広がる
お知り合いの経営者をご紹介ください!
(事務局にご連絡をいただければ説明に伺います)



第51回理事会

令和8年度
事業計画・収支予算(案)
等を承認

令和8年3月10日(火)、ホテル青森において第51回理事会を開催した。協議事項として、令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)並びに資金調達・設備投資の見込み並びに事業の概要について、第52回理事会及び第15回定時総会の日程を審議し、いずれも原案通り承認された。

また、報告事項では、代表理事・業務執行理事の職務執行状況、会員拡大、福利厚生制度の推進状況、健康経営等の報告を行った。



セミナー開催

AED普及事業「救命救急講習会」

令和8年2月26日(木)、リンクステーションホール青森において、救命救急講習会を開催した。日本赤十字社青森県支部の指導員を講師に、心肺蘇生法、AEDの使用、けがや傷の手当、搬送法などを学んだ。
(参加者15名)



すぐに役立つビジネスマナー実践講座

令和8年3月6日(金)、リンクステーションホール青森において、(有)オフィスK 代表取締役の藤本恭子氏を招き、ビジネスマナー実践講座を開催した。

新入社員から中堅社員まで参加し、「ビジネスマナーの基本」「電話応対の基本と実践」「報連相のコツ」などをロールプレイングなどの実習を交え、応対を向上させる方法を学んだ。
(参加者12名)



決算法人説明会

令和8年3月23日(月)、リンクステーションホール青森において青森税務署との共催による決算法人説明会を開催した。事務局から、法人会の事業企業の税務コンプライアンス向上のための取り組みなどについて述べたあと、「決算事務」「自主点検チェックシート」の説明用動画を視聴し、青森税務署の法人課税部門担当官が、法人税決算と申告の留意点、税制改正の概要等について説明した。

説明会終了後は参加者が個別に質問を行っていた。
(参加者30名)



第23回 新春お楽しみ会の会開催

令和8年1月23日(金)、ホテル青森において当会の地域文化活動事業である「新春お楽しみ会の会」を開催した。

林会長の主催者挨拶に続き、第一部は「まねだ聖子 ものまねライブ」を行い、松田聖子のアイドル時代のヒット曲のものまね、曲間のMC、さらに、観客席でのお客様との交流など、一般市民を含め約170名の参加者を大いに楽しませてくれた。

続く第二部の新年会員交歓会では、会員企業の役員85名が参加し、恒例の福引大会、サイン色紙プレゼントなども行い賑やかに会員同士の親睦を図った。



青森総合卸センター税務研修会

令和8年3月9日(月)、問屋町会館において協同組合青森総合卸センターとの共催による令和7年度第3回税務研修会を開催した。

青森税務署の法人課税部門担当官が、「令和8年度税制改正大綱のポイント」「圧縮記帳」について説明した。
(参加者16名)



女性部会

税に関する絵はがきコンクール

全国の女性部会が実施している「税に関する絵はがきコンクール」において、当会女性部会（田中桂子部会長）が青森市内小学校6校から募集した228点の中から10点を県連に推薦し、県女性部会連絡協議会、東北六県女性部会連絡協議会での選定を経て、次のとおり各賞が決定した。入賞作品を子どもたちの税金に対する見方や考え方を納税者の皆様にも知っていただくために、青森税務署の確定申告会場で3月15日まで展示した。

また、新城小学校において青森税務署長、女性部会長が出席し、入賞作品の表彰式を行った。



東北連優秀賞 (青森県連入賞)



新城小学校 元木 凜々羽 さん

青森税務署長賞



新城小学校 藤倉 花恩 さん

青森法人会 女性部会長賞



浦町小学校 川崎 遥楓 さん

青森法人会入賞 (17名)

- 【新城小学校】 小田桐 凜 さん、三浦りんか さん、蝦名 胡香 さん
- 【浦町小学校】 世永 心結 さん、岩淵 茉佑 さん、石田 悠真 さん、鈴木 陽向 さん、本田 真桜 さん
- 【長島小学校】 大道寺 冴 さん、村田 彩芭 さん
- 【古川小学校】 芦田 唯杜 さん、椎名 美羽 さん、長崎 一葉 さん
- 【新城中央小学校】 竹内 愛 さん、山口 日鶴 さん、中谷 桜香 さん、浅利 美咲 さん

※入賞作品は青森法人会ホームページに掲載しております。

女性部会設立30周年記念事業

『小学校への図書寄贈』

女性部会（田中桂子部会長）は設立30周年記念事業として、児童に対する食育の推進のために青森市内全小学校に、図書2冊を寄贈した。

令和8年2月19日（木）、澁谷扶美子副部会長、事務局の蝦名 彰専務、大内裕司次長が青森市教育委員会を訪問し、工藤裕司教育長に寄贈目録書を手渡し、教育長から感謝状をいただいた。



青年部会

2月例会

青年部会（吉田 崇部会長）は、2月16日（月）、大同生命会議室において2月例会（研修会）を開催した。役員報酬と交際費について、損金となる役員報酬の範囲、決定時の注重点、交際費の範囲、税務調査で問題になりやすい事例などを解説した。



お知らせ

令和9年度 税制改正アンケート 募集について

法人会では毎年税制改正アンケートを実施しており、その結果をとりまとめ、国や地方自治体に提言活動を行っております。アンケートを本広報に同封しておりますので、ご回答の程よろしくお願ひ申し上げます。

税理士会の無料税務相談

毎週月・水・金曜日の午後1時から4時まで東北税理士会青森支部の税理士が無料税務相談に応じております。詳細は電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先
 東北税理士会 青森税務相談所
 電話 77316797

経理研究会

2月例会

経理研究会（今 良暢会長）は、2月17日（火）に県食糧会館において第427回例会を開催した。㈱リンクモアの専務取締役船水真悟氏が、『新しい葬送』に「二一ズ」と題して、葬儀のマナーや近年の葬儀事情などについて事例を交えて講話した。



青森法人会の事業・会議の予定

経理研究会例会

4月21日(火) 午前11時(県食糧会館)
5月26日(火) 午前11時(県食糧会館)

第52回理事会

5月7日(木) 午後3時(ホテル青森)

女性部会・青年部会 合同通常総会

5月12日(火) 午後3時(ホテル青森)

第15回定時総会・記念講演会

6月4日(木) 午後2時30分(ホテル青森)

現在開催計画未定の事業が開催されることもありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

広報紙では、当会の活動を紹介しています。研修会・講演会等には、会員以外の方も参加できます。事務局までお申し込みください。

青森法人会事務局

電話 017-775-2580 FAX 017-773-5644

アドレス <http://www.aomori-hojinkai.or.jp/aomori/>

青森税務署からのお知らせ

納税証明書はスマホで請求・受取ができます!

納税証明書(PDF)は、お手持ちのスマホ・タブレット・パソコンからe-Taxを使って、簡単に請求から受取までできますので、是非ご利用ください!

- メリット 1 いつでもどこでも! **スマホで完結!** (タブレット・パソコンでも)
- メリット 2 **手数料がお得!** (1枚目1年度あたり370円 ※普通での請求の場合は、1枚目1年度1枚あたり400円)
- メリット 3 期間内であれば **何度でも印刷・使用可能!** (コンビニエンスストアの印刷サービスを利用する場合は、別途手数料がかかります。ご利用の際は必ず「e-Taxのメニュー」から「e-Tax」を選択してください。その際必ず「印刷」を選択してください。)

留意点 ご利用にあたっては、納税者本人(法人の場合は代表者本人)のマイナンバーカードが必要です。スマホを利用した納税証明書(PDF)の請求は、本人(法人の場合は代表者本人)のみ行うことができます。代理人の方はお手持ちのパソコンから請求してください。代理人の方が、無断として納税証明書の請求を行うことは、税法に規定する税務代理に該当します。

詳しい手続きの仕方はこちらから <https://www.e-tax.nta.go.jp/tebuzuki/homes/index.htm>



会員の皆様へ 住所、代表者などの変更がありましたら、お手数ですが事務局へご連絡願います。

法人会会員のみなさまに

経営者大型総合保障制度

生命保険と損害保険の組み合わせにより、万一の場合にはもちろん、働けなくなった場合のリスクに備えるための各種制度商品をご用意しています。さらに、2019年7月から総合型Lタイプαを新発売いたしましたので「保険金額」「保険期間」に加えて「保険料・解約払戻金のバランス」をオーダーメイドで設定いただけるようになりました。

広げよう 企業保障の大きな傘を

〈会社をお守りするトータル保障プラン〉



◎上記商品の正式名称は次のとおりです。

- 総合型 Lタイプα: 大同生命の無配当歳満期定期保険(解約払戻金抑制割合指定型)とAIG損害のベーシック傷害保険
- Tタイプ: 大同生命の無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動・無解約払戻金型)
- Jタイプ: 大同生命の無配当重大疾病保障保険(無解約払戻金型)
- 一時金型 Mタイプ: 大同生命の無配当入院一時金保険(無解約払戻金型)

◎ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご検討」に際してご留意いただきたいこと「設計書(契約概要)」「注意喚起情報」「ご契約のしおり(約款)」を必ずご覧ください。

◎記載は2023年6月現在の内容です。将来変更となる可能性があります。

引受保険会社

DJIDO 大同生命保険株式会社

きた東北支社 / 青森県青森市奥野 1-11-10 (青森店舗 1F)
TEL 017-735-7030

AIG AIG損害保険株式会社

八戸支店 / 青森県八戸市三日町 2 (明治安田生命八戸ビル 4F)
TEL 0178-24-1271

F-2023-0005(2023年5月16日) 23-073010_2023-05

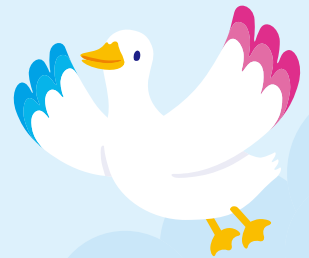
法人会がん保険制度
全国法人会総連合

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも**集団扱**の割安な保険料でご契約いただけます。

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそう **がん保険** **ミライト**



◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

「生きる」を創る。

Aflac アフラック

青森支社 〒030-0802青森県青森市本町1-2-15 ユニバース青森ビル
法人会用フリーダイヤル **0120-876-505**

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

引受保険会社

資料請求はお気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



No.1 アフラック がん保険 契約件数

各社の総合報告書などに続くアフラック調べ(2024年3月時点)

AFアツ課-2024-0542-251アフラック 12月26日

士気を上げ 風土を良くする

実践したい 管理職の役割

教育コンサルタント 藁科勝道

職場の雰囲気は、日々の業務効率や成果に大きな影響を与える深刻なテーマだ。

働く者同士がぎくしやくしていただければ、組織全体の力は十分に発揮されない。逆に、互いを尊重し合い、前向きな空気が流れる職場では、自然と士気が高まり、成果や業績もついてくる。

こうした「良い風土」を作るために欠かせないのが、日常のマナーとエチケットである。特別なスキルではなく、小さな行動や実践の積み重ねが、職場風土を大きく変えていく。職場風土を変えていく上で、管理職の役割は大きいのだ。

まず大切なのは、「相手の時間を尊重する姿勢」で

ある。

会議の開始時刻を守る、資料を事前に共有する、要点を簡潔に伝えるといった基本的な行動は、相手の業務を妨げないための最低限の気配りだ。とくに、管理職と呼ばれる上司は、自身の行動が周囲に与える影響を意識する必要がある。

時間を守る姿勢は、組織全体のリズムを整え、信頼感を生む。小さな遅れや曖昧な指示が積み重なると、現場のストレスや不満につながりやすい。

逆に、丁寧で明確なコミュニケーションは、安心感と効率をもたらす。

次に、職場の士気を高める上で欠かせないのが「感

謝と承認」の言葉である。

人は誰しも、自分の努力が認められると前向きになれるものだ。日常の小さな貢献は見落とされがちだが、そこに気づき、言葉にして伝えることが大切だ。

「助かった」「ありがとう」「いつも気にかけてくれてありがとう」が分かります」といった一言は、相手のモチベーションを大きく引き上げる。

上司が部下の行動を肯定的に捉え、適切なタイミングで承認することが、組織の活力を生む力となる。

また、職場の風土を良くする上で、「否定から入らない姿勢」も欠かせない。意見の違いがあるにしても、最初から否定的な言葉を投げかけると、相手は萎縮し、発言しづらくなる。

まずは相手の意図を受け止め、「なるほど、そういう考え方もあるね」とワンクッション置くことで、建設的な議論が生まれやすくなるものだ。

上司は発言の影響力が大きいいため、言葉選びには細心の注意が必要だ。柔らかい表現や前向きな姿勢は、心理的安全性を高める。

さらに、職場の雰囲気を左右するのが「挨拶と表情」である。挨拶は最も基本的なコミュニケーションだが、意外とおろそかになりやすい。明るい声で挨拶を交わすだけで、職場の空気は驚くほど変わる。

また、表情は言葉以上に相手に影響を与える。忙しいときほど、意識的に柔らかい表情を心掛けることで、周囲の緊張を和らげることが出来る。管理職が率先して明るい表情を見せることで、職場全体の雰囲気が自然と前向きになる。

「情報共有の透明性」も風土づくりには欠かせないことも記しておきたい。情報が一部の人のみしか伝わらない状態は、不信感や誤解を生む。

必要な情報をタイムリーに共有し、背景や意図を丁

寧に説明することで、組織の一体感が高まる。管理職の情報の出し方ひとつで現場の動きが大きく変わることを理解し、丁寧なコミュニケーションを心掛けたい。

最後に、管理職は「相手を思いやる心」が根底になければならない。形式的なものでは意味がなく、相手の立場や状況を想像し、どうすれば気持ちよく働けるかを考える姿勢こそが、良い風土をつくる原動力となる。小さな気配りの積み重ねが、やがて組織全体の文化となり、士気の高い職場を育てていく。

職場の風土は、一人ひとりの行動によって形づくられる。管理職はその方向性を示し、一般社員は日々の行動で支える。互いに尊重し合い、前向きな空気を育てることで、組織はより強く、より魅力的なものへと成長していく。

職場を変えていく力の大半は管理職の対応にあることを肝に銘じたい。



法人会版 健康経営

みんなの健康が 会社のエネルギー

私たちは「健康経営[®]」に取り組んでいます。



「法人会版健康経営」に取り組む仲間の輪が広がっています。

「法人会版健康経営」は特別な設備や費用は不要です。大切なのはみんなの健康を思う気持ちです。できることから気軽に無理なく実践するのが「法人会版健康経営」です。

会社みんなで健康意識を高めたり、職場の環境を改善するアイデアはありませんか。

小さな工夫のひとつから笑顔あふれる会社づくりへ。

それはあなたの健康経営宣言からはじまります。



法人会版「健康経営」サイト